

平成 29 年度第 17 回役員会議事概要

- 1 日 時 平成 30 年 3 月 27 日（火） 8:32～10:26
- 2 出席者 大西学長，井上理事，神野理事
- 3 列席者 佐藤監事，牧監事，児島事務局長，西村事務局次長（管理・運営担当）
山内事務局次長（企画・評価担当）
- 4 欠席者 大貝理事
- 5 場 所 学長室
- 6 議 題

[審議事項]

- (1) 先端共同研究ラボラトリーの更新等について
- (2) 女性上位職登用計画について
- (3) 本学における研究活動『未来ビークルシティリサーチセンター』

[審議事項]

- (1) 平成 30 年度国立大学法人豊橋技術科学大学理事・副学長等の職務分掌について
- (2) 国立大学法人豊橋技術科学大学，豊橋市及びジャパン・トゥエンティワン株式会社との連携協定締結について
- (3) 内部統制状況について
 - ア 内部統制状況について
 - イ 月次監事監査結果等について

7 議 事

[審議事項]

- (1) 先端共同研究ラボラトリーの更新等について
児島事務局長及び研究支援課長から，資料「審議 1」に基づき，3 月 7 日開催の戦略企画会議において意見聴取を行い，3 月 20 日開催の教育研究評議会における審査により承認された，先端共同研究ラボラトリー 2 件の更新等について説明があり，審議の結果，原案のとおり更新することが承認された。
- (2) 女性上位職登用計画について
児島事務局長及び総務課長から，資料「審議 2」に基づき，女性上位職登用計画の平成 29 年度の達成状況の報告の後，平成 30 年度の登用計画及び平成 31 年度以降の登用計画案について説明があり，審議の結果，承認された。
- (3) 本学における研究活動『未来ビークルシティリサーチセンター』
大平未来ビークルシティリサーチセンター長から，資料「審議 3」に基づき，本学未来ビークルシティリサーチセンターにおける研究活動等について説明があり，意見交換が行われた。
主な意見等については以下のとおり。
 - ・研究の成果を世界的に広める場合，世界標準の獲得が必須であり，今後獲得に向けた活動を行っていくべきではないか。
 - ・近い将来でのワイヤレス給電技術の実用的な利用方法としては，工場内でフォークリフトなどを稼働させるシステム等への活用をが考えられる。
 - ・今後登場すると思われる競合技術への対応を整理しておいた方がよいのではないか。

[報告事項]

- (1) 平成 30 年度国立大学法人豊橋技術科学大学理事・副学長等の職務分掌について
学長から，資料「報告 1」に基づき，平成 30 年度国立大学法人豊橋技術科学大学理事・副学長等の職務分掌について，報告があった。

(2) 国立大学法人豊橋技術科学大学，豊橋市及びジャパン・トゥエンティワン株式会社との連携協定締結について

学長及び研究支援課長から，資料「報告2」に基づき，本学，豊橋市及びジャパン・トゥエンティワン株式会社との連携協定の締結について，報告があった。

(3) 内部統制状況について

ア 内部統制状況について

監査室長から，資料「報告3-1」に基づき，内部統制体制と基本方針について報告があり，引き続き，本基本方針等により内部統制を実施していくことが確認された。

併せて，内部統制に関するモニタリング状況として，大貝理事（内部統制担当役員）と教職員との意見交換会での意見について，報告があった。

イ 月次監事監査結果等について

佐藤監事及び牧監事から，資料「報告3-2」に基づき，平成29年度下半期の月次監事監査結果等について，報告があった。

以 上